



王南通信



令和5年5月8日 第6号

<https://www.town.oji.nara.jp/minamigimukyo/communication/5910.html>





太子学舎のみんなのために 4年生のスマイル活動

小学校では、5、6年の児童が学校生活をよりよいものにするための活動を計画し、役割を分担して協力し合って自主的、実践的に取り組む児童会活動を行います。畠田学舎では、こうした活動を中学校の生徒会活動と一体的に取り組むよう工夫しながら進めています。

一方、4年生までで学校生活を行う太子学舎でも、児童が自発的、自治的に学校生活をよりよいものにする活動を位置付けることは、とても大切な学習の機会となります。そこで4年生による「スマイル活動」を昨年度から行っています。分離型の義務教育学校だからこそできる取組で、同学年、下学年の児童との合意形成を図る力や、自分たちで活動をやり遂げたという自己有用感を4年生に育むことを目指しています。先日、その第1回目の活動として、スマイル活動のグループごとにリーダーを決めたり活動計画を話し合ったりしました。太子学舎の学校生活を支える4年生の活躍ぶりをこれからも伝えていきたいと思えます。4年生のみんな、太子学舎を、1～3年生のみんなのことをよろしく頼みます(^-^)



西口さん いつもありがとうございます

校務員の西口さん。いつも広い植込みの草取りや水やりなどをしてくださっています。先生たちの玄関横にある自然や生き物の写真や展示なども西口さんのおかげ。生き物好きの人たちがよく集まっています。生き物の飼い方など、いろいろ教えてくださいますよ。これからはみんなのヒーロー、西口さんの出番がますます増えそうです(^-^)



義務教育学校になって2回目の全校交流会

昨年6月の畠田学舎での全校交流会（開校セレモニー）以来、3月に計画した2度目の交流会が雨のため実施できず、義務教育学校になって2度目、今年度は初めてとなる全校交流会を2日（火）に行いました。今回は、畠田学舎の5～9年生が太子学舎に登校し、1時間目に交流しました。児童生徒会執行部が、全校での「貨物列車」を計画してくれました。

9学年1,020人の貨物列車のために、9年と1年などペアの学年をつくって並び、となり同士の二人組が自己紹介とジャンケンで初めの列車をつくります。そこからどんどん先頭同士の自己紹介とジャンケンで列車が長くなっていきます。最後は1,000人以上の貨物列車ができる予定でしたが、時間切れで（実際は列車同士が長すぎて先頭同士が出会えない）六つの列車になりました。ジャンケンに勝ち続けた先頭の人をみんなで拍手してたたえました。

最後に元どおりに並びました。初めの二人組で並びに行きます。上の学年が手をつないで下の学年を連れていく素敵な姿をたくさん見ることができました。普段から南義務教育学校を包む温かい空気は、そんなみんながつくってくれているのです。ありがとう、みんな。

